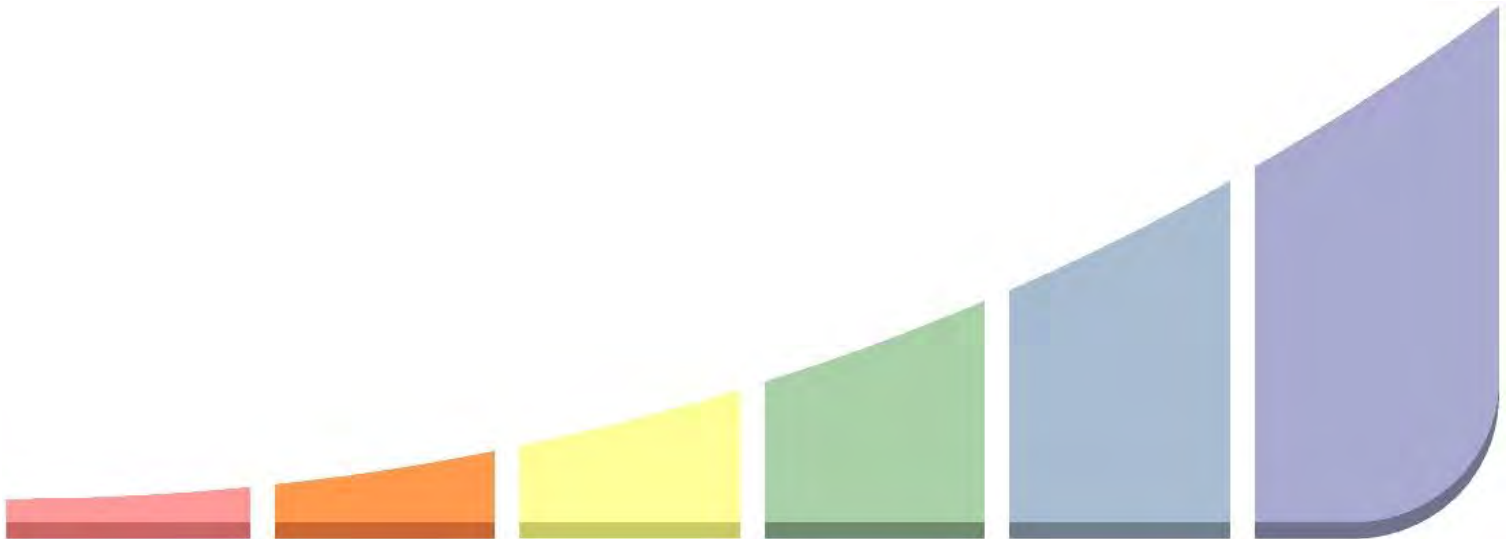


# WATANABE



## ご挨拶

私たち渡辺金属工業所は、1924年（大正13年）渡辺米造が個人創業し、1953年に法人組織を創立して以来、地元産業の活性化に貢献してまいりました。

早くはベトナム難民の受入れ、障害者雇用など、先代の社会貢献の精神を引継ぎ、現在に至ります。男女雇用均等法をいち早く意識し、女性従業員の雇用は年々増加してきました。

2003年マレーシアに現地法人：Watanabe Metal Industries SDN,BHD を設立し、プレス部門を集約しました。

グローバルなニーズに俊敏に対応できる組織体制も充実しています。

皆様方のお力添えにより、おかげさまで間もなく創業100周年を迎えようとしております。

お客様との信頼関係はもちろんのこと、社内活動テーマを経営アクションプランに結び付けることにより従業員のチャレンジ精神・改善活動の促進、そして力強い成長と発展で安定的な健全経営を目指します。

秀でた技術ありませんが、地道にこつこつと誠実なサービスを全従業員で提供していきたいと思っております。

株式会社 渡辺金属工業所  
代表取締役 渡辺みち子

## 経営理念

新しい挑戦、新しい考えと行動でグローバル企業の一員を目指します。

継続的な成長と発展で安定経営を目指します。

お客様のご要望にお応えする誠実なサービスを提供します。

社員の福利厚生を図り、常に改善できるやりがいのある企業風土を作ります。

## 沿革

- 大正 13 年 渡辺米造が浜松市砂山町に於いて板金業を開業。（渡辺板金として遠州製作（株）と取引。）  
第二次大戦中は航空機部品を製造。
- 昭和 28 年 4 月 法人組織とし（株）渡辺金属工業所を設立。
- 昭和 34 年 初代社長没後、渡辺永一郎が社長に就任。（織り機、工作機、編み機等の部品製造。）
- 昭和 41 年 浜松市西ヶ崎町に新築し本店移転。（取引先もヤマハ発動機（株）が主体になる。）
- 昭和 58 年 渡辺永一郎が会長に就任。同日、渡辺義文が社長に就任。
- 平成 10 年 現在地に新築移転、本店も移転となる。（グループ会社の三和技研も工場のみ同地に移転。）
- 平成 15 年 マレーシアに工場としてワタナベメタル（株）を設立。プレス部門を移転。（船外機部品のプレス加工を主とする。）
- 平成 17 年 3 月 ISO9001 認証・登録。
- 平成 17 年 6 月 エコアクション 21 認証・登録。
- 平成 17 年 12 月 マレーシア工場が LRQA にて ISO9001 認証・登録。
- 平成 22 年 9 月 グループ会社 三和技研を統合。
- 平成 30 年 11 月 渡辺みち子が社長に就任。

## 本 社

社 号 株式会社 渡辺金属工業所  
所在地 〒437-1212 静岡県磐田市南田 123-1  
T E L 0538-59-1122  
F A X 0538-59-1123  
創 立 昭和 28 年 4 月  
資本金 1,500 万円  
取引銀行 静岡銀行／浜松磐田信用金庫  
代表者 代表取締役 渡辺 みち子

## マレーシア工場

WATANABE METAL INDUSTRIES SDN, BHD  
PLOT32 BEMBAN INDUSTRIAL PARK  
31000 BATU GAJAH, PERAK, MALAYSIA  
T E L 605-366-1122  
F A X 605-365-1122  
設 立 1992 年 2 月  
創 立 2003 年 3 月  
資本金 8,600 万円

## 主要取引先

ヤマハ発動機(株) リンタツ(株) (株)協栄製作所 豊通鉄鋼販売(株) やまと興業(株) 西武金属(株)  
国本工業(株) その他 (敬称略)

## 01

### パイプ部門

電縫管をメインに扱い「材料入荷から切断～面取り加工～検査」まで一貫生産  
自動車用排気管（マフラー）、ハイブリッド車のウォーターパイプ、触媒用外筒  
など多種多様な製品を取り扱っております。

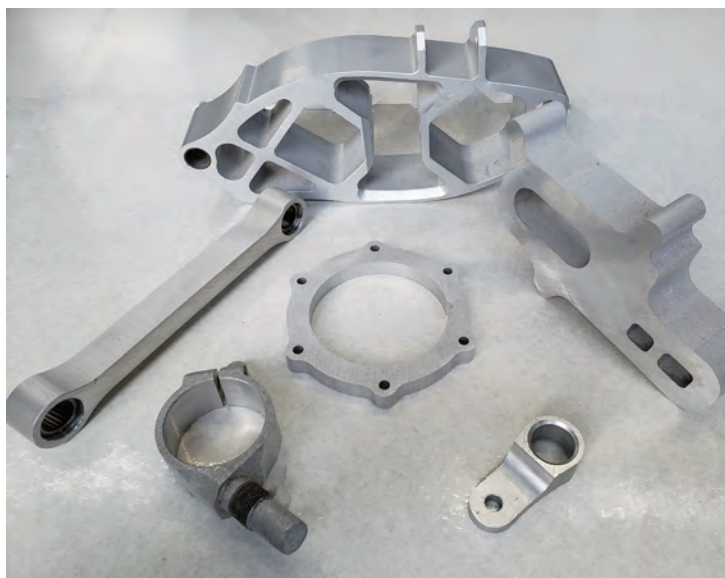


切断機	モリ工業	PCP-65N	9
切断機	モリ工業	PCP-83N	4
面取機	大鐘	KW-1L	3
面取機	大鐘	KW-2	3
面取機	大鐘	KW-6	4
面取機	東邦工業	NP57	1
面取機	東邦工業	NP50-500	1

## 02

### アルミ部門

アルミ押し出し材をメインに扱い、材料入荷から切断、切削加工、焼鈍処理、  
検査まで行っております。自動二輪フレーム部品、自転車用フレーム部品、雪上  
車用部品など多種多様な製品を取り扱っております。



切断機	津根精機	TK2M-2060. G	1
切断機	増田精機	CS-100 AUTO	2
面取機	大鐘	K-1	1
面取機	近江産業	BTC-3090	1
焼鈍機	板橋理化		2



## 03

### 板金部門

鉄材をメインに扱い、材料入荷からシャーリング機・レーザー切断機・ブレーキベンダー・プレス金型・スポット溶接機・ボール盤など、多種多様な設備を用いて少量多品種の生産を実施しております。



シャーリング機	1	NC フライス	1
レーザー切断機	1	汎用旋盤	1
プレスブレーキ	1	平面研削機	1
スポット溶接機	1	コンターマシン	1
TIG / 半自動溶接機	1	キャプテンソー	1
プレス機 (45t/110t)	1	高速切断機	1
ボール盤	3	3Dプリンタ (Adventurer3)	1

## 04

### プレス・板金部門 (マレーシア工場)

ワタナベメタル (WMISB) は、2003年にマレーシア・イポーにて、マレーシア政府から「マリンエンジンパーツ加工」認定を受け、操業を開始した『金属プレス加工』会社です。日本本社 (株式会社渡辺金属工業所) の支援を受けた日系企業であり、法令、ISO9001 及び品質マネジメントシステム (QMS) を遵守し、日々改善に努めています。



シャーリング機	ジンジュー	1
プレス機 (25 t ~ 200 t)	アマダ / コマツ / リチン	14
スポット溶接機 (35kw ~ 50kw)	パナソニック / ナストア	5
バレル機	チップトン	2
ワイヤーカット	アマダ	1
平面研磨機	オカモト	1
NC フライス	エンシュウ	1
旋盤	ワシノ	1
ラジアルボール盤	イケダ	1
コンター	アマダ	1
立型フライス	エンシュウ	1
三次元測定機	ミットヨ	1

## 1. お客様のニーズ最優先

- ・顧客満足度100%達成「品質・コスト・納期」 ※2016年～2020年度 主要カスタマー
- ・品質システムの電子化による業務効率及び精度アップ（品質検査、照合検査、作業日報）
- ・万全なカスタマーサービス体制（緊急及び短納期対応、自社配送によるフレキシブルなご納品）
- ・アシストチェッカー自社開発（パイプ加工部の不具合自動検出センサー）による流出不良ゼロの実現

## 2. チームワーク

- ・経営者と全社員が同じベクトルで一体となった強い結束力とコミュニケーションの発揮
- ・品質 ISO-9001 をベースとした「リスク&チャンス」への重点的取り組み
- ・オンラインシステム導入による海外事業所とのリモートワーク体制
- ・変化に応じたリーダーシップの発揮及び人材育成

## 3. 「環境保全・健康増進・安全・法令遵守」による働きやすい職場環境

- ・経営者及び全社員による「私のチャレンジ SDGs 17 の目標」個別目標の推進
- ・従業員の健康づくりに取り組む「ふじのくに健康づくり推進」 ※ホワイト事業所認定工場
- ・安全リスクアセスメントの持続的改善活動 ※2020年度 無事故・無違反ゼロ達成
- ・法令遵守のための人材育成及び持続的教育

## 理念

当社は、金属製品の製造出荷事業を通じて、顧客満足・社会貢献を企業経営の最重要課題の一つであることを認識し、提供する製品・サービスの品質向上に取り組むことを基本理念とします。

## 方針

当社は、ISO 9001:2015年規格要求事項に基づいて品質マネジメントシステムを構築し、実現し、金属製品の製造出荷事業に関わるお客様対応において、地域社会への貢献を踏まえ、「品質で最大の顧客満足を提供」を品質方針に掲げ、この方針を達成するために以下の活動を推進します。

1. 製品又はサービスが、ISO 9001:2015年規格要求事項及び顧客要求事項並びに法規制遵守を満たす為、システムを定期的に見直し、有効性の継続的改善を図りながら、活動を推進します。
2. 品質方針を達成するために、以下の品質目標を設定し、活動します。
  - 1) 経営・環境・製品品質の安定及び向上
  - 2) 変化に応じたリーダーシップの発揮及び人材育成
  - 3) リスク & チャンスの決定と活動
3. 品質目標は、年度毎に設定し、必要により見直しを図ります。
4. 品質監査を実施し、品質マネジメントシステムの適切性及び有効性の維持と改善に努めます。
5. 品質マネジメントシステムを推進するため、全従業員に対して品質方針 / 品質目標の伝達・浸透の徹底を図ります。
6. 各ステークホルダーにも品質マネジメントシステムに基づいた働きかけをしていきます。

—この品質方針は社内外に公開します—

2019年12月1日

株式会社渡辺金属工業所  
代表取締役 渡辺みち子

## 理念

株式会社渡辺金属工業所は、金属製品の製造工場として、地球環境との調和が人類共通の最重要課題であることを認識し、地球と社会に責任をもち、地球環境の保全に配慮した事業活動を行います。

## 環境経営方針

「私達は自然との調和を考えます。」を当社のスローガンとして掲げ、プレス・溶接・パイプ切断加工を中心とする活動を通じ、法規格の遵守を含め、環境保全に配慮して行動するため、次に示す環境活動を行います。

- 1、環境経営の継続的な改善を推進し、期毎及び事業の動向に応じ見直しを行います。
- 2、事業活動において、適用される環境関連法規を遵守します。
- 3、事業活動の中で、特に以下の項目について、優先的に活動をします。

### 環境負荷低減活動

- 1) 工場、事務所に係わる電力エネルギーの削減
- 2) 燃料使用量の削減
- 3) 二酸化炭素排出量の削減
- 4) 産業廃棄物最終処分量の削減
- 5) 水使用量の削減

### 環境リサイクル活動

- 1) 超硬チップ・ロールカッターの有価推進
  - 2) 古紙・段ボール分別でリサイクル業者による回収の推進
  - 3) インクカートリッジ里帰りプロジェクトの推奨活動
- 4、方針は全従業員に周知させ、地球環境意識の徹底を図っていきます。

—この環境活動レポートは社内外に公開します—



## 安全決意宣言

私たちは家族を含めた自らの幸せのために仕事に取り組んでおり、その仕事の過程において被災することほど理不尽なことはありません。

したがって、労働災害は、いかなる理由があろうとも、どのような軽症なものであっても、本来、起こってはいけないものなのです。

いかにルールや手順を守り、安全に配慮したとしても、これまでの経験や知識では予想できないことで災害は発生します。

私たちの職場だけが災害に無関係だとは言いきれないのです。

『安全で快適な職場作り』は働く私たちにとって、もっとも重要なことであり、特に労働災害の撲滅は、ご家族も含めた永遠の悲願です。

私たちは『自分の身は自分で守る』『仲間の身も自分たちで守る』ということを改めて決意し、『労働災害を起こさない・起こさせない』ことをここに誓い、安全決意宣言します。

2020年4月1日  
株式会社 渡辺金属工業所  
安全衛生委員会

## 全事業所での「無事故・無災害」

### 【重点実施事項】

#### 1. 機械設備による挟まれ、巻き込まれ事故の防止

- ・設備異常を感じたら即停止、報告する
- ・現場のルールを守り安全作業に努める

#### 2. 転倒・転落事故の防止

- ・コロ付き台車への輪留めの実施
- ・前方や足元の確認ができない状態での歩行の禁止
- ・無理な姿勢・体勢での作業の禁止
- ・5S 活動

#### 3. リフトクレーン作業による荷物事故、第3者災害防止

- ・工場内はリフト・クレーン優先
- ・後進の時の後方確認の徹底
- ・歩行者はリフト前後を横切らない
- ・積み荷の下に入らない

#### 4. KYT 等の安全衛生教育の充実

- ・定期的な危険予知トレーニングの実施
- ・不安全行動・作業の指摘

#### 5. 健康の確保・増進

- ・メンタルヘルスケア、ハラスメント対策等の充実
- ・職業性疾病対策、労働時間管理、受動喫煙防止
- ・感染症・熱中症対策等

# 株式会社 渡辺金属工業所

〒437-1212 静岡県磐田市南田123-1

TEL : 0538-59-1122

FAX : 0538-59-1123

URL : <https://www.nabekin.com/>



エコアクション21  
認証・登録番号0000415

